



# ひがしっ子

学校通信 第13号

令和5年2月1日(水)

久留米市立東国分小学校

校長 岡 佐智代

児童数 631名

## 地震避難訓練をしました。

1月17日2校時に地震避難訓練を行いました。3年ぶりの実施でした。これまでの2年間は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、避難経路の確認を各クラスで行うだけとなっていました。しかし、今年度は、感染対策を十分にしながら、運動場に避難するまで行いました。

2時間目に地震の時の避難の仕方や避難経路の確認を教室で担任の先生と行い



ました。また、この日は、久留米市内の小学校は避難訓練を行うことになっています。28年前の1月17日に阪神淡路大震災が起こったことを契機に数十年まえから実施しているのです。



今回の避難先は、北運動場の高良川沿いです。

校舎からなるべく離れたところへの避難となりました。クラスごとに整列し、全体で避難訓練の振り返りをしました。

この時、「釜石の奇跡」の話をしました。大きな地震が起こると津波が発生する可能性が大きいと想定して、避難訓練を行っていた岩手県釜石市の子どもたち。あの3月11日の東日本大震災の時、校舎の3階に避難をしていた子どもたちが、回りの状況を自分たちで判断して、「ここじゃダメだ」と声を掛け合い、高台に避難したことを「釜石の奇跡」と呼ばれています。これまでの避難訓練で学んだことをもとに、自分たちで考えて行動に移し、自分の命を守る行動ができた子どもたちのことを紹介しました。また、いつどんな時に起こるかわからないのが地震などの災害です。家に一人でいたときに、公園で遊んでいたときにどんな行動をとればいいのか、今回の避難訓練で学んだことを基に自分でしっかりと考えて欲しいと話しました。ご家庭でもこれを機会に、避難の仕方を確認されてはどうでしょうか。

## 自分で考えて行動すること

子どもたちに繰り返し話していることがいくつかあります。その一つが「よく考えて行動しよう」ということです。自分や友達が困難な場面に遭遇した



とき、どうするのかをこれまでの自分と重ねて考えたいと思っています。また、今の自分にできる

精一杯を考えてできる子どもに育てたいと思っています。そのために、色々な教科や学校生活の中で、「もしも自分だったら…」と自分事として考え、友達と話し合ったり、みんなの考えを聞いたりして、考え方を広げることができるよう学んでいます。

例えば、登校中にケガをした友達がいたときにどうするか、けんかしている友達がいたらどうするのか、自分で考えて、自分のできることを行って欲しいと思っています。また、話し合いの中で、色々な考えの友達がいることを知ることができます。さらに、それを聞くことでも、「こんな考えがあるのか」と考えを広げるだけでなく、深めることができます。

これからおとずれるかもしれない様々な困難も自分で考えて、あるいは友達や家族、回りの人に相談し、乗り越えていくことのできるそんな強い人になって欲しいと思っています。

「よく考えて行動しよう」きっと今日も子どもに言ってます。

## 2月のめあて

寒さに負けないからだをつくろう。



## 2月の行事予定

※変更になる場合があります。

- 1日(水) 児童朝会
- 3日(金) ALT来校
- 6日(月) 音楽鑑賞会
- ひとにぎり運動(6日~10日まで)
- 8日(水) 代表委員会
- 9日(木) 家庭学習がんばり週間

- (16日まで)
- 10日(金) 5時間授業, ALT来校
- 11日(祝) 建国記念の日
- 13日(月) え〜るピア見学(6年生)
- 東っ子タイム3年, 5年
- 14日(火) ブロック集会1回目
- ALT来校, クラブ活動
- 15日(水) ブロック集会2回目
- 16日(木) 授業参観
- 5校時...1, 2, 6年
- 6校時...3, 4, 5年
- 6年学級懇談会(6校時)
- 6年中学校の先生の話(4校時)

- 17日(金) ALT来校
- 20日(月) 東っ子タイム4年, 6年
- 21日(火) ブロック集会3回目
- ALT来校
- 23日(祝) 天皇誕生日
- 24日(金) 5時間授業, ALT来校
- 地域学校協議会
- 27日(月) 東っ子タイム3年, 6年
- 校納金振替日
- 28日(火) 委員会活動